



公共ホール音楽活性化事業

前田啓太 パーカッションワールド ～ベルホールに響きわたる多彩な打楽器の音色たち～

チケット
発売中！

打楽器のソリストとして幅広く活躍中の前田啓太のソロコンサート。マリンバ演奏や朗読と打楽器の融合など、打楽器の魅力に迫ります。本格的な演奏をお楽しみください。

日時▶ 9月6日(土) 14時開演 (13時30分開場)

会場▶ ルッチプラザベルホール310

演奏曲目▶ フランス組曲第5番より/J.S.Bach
(予定) ～マリンバによるバロック音楽～

Asventuras/A.Gerassimez

～小太鼓 1 台で魅せる多彩なサウンド～ : ほか

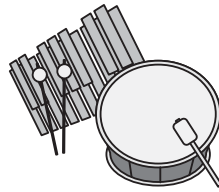
チケット▶ 全席自由 500円

※友の会会員はおひとりにつき2枚まで1割引。

※未就学児は入場不可。親子室にて鑑賞となります。

チケット販売所▼

ルッチプラザ／滋賀県立文化産業交流会館／ひこね市文化プラザ
(株)平和堂くらしのサービスセンター
(ピバシティ平和堂、アルプラザ長浜)



お問い合わせ

米原市民交流プラザ ☎ 55-4550

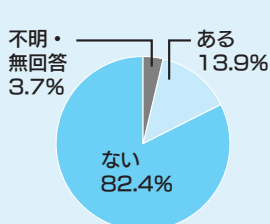
チケット専用 ☎ 55-7150

人権施策基本方針を見直します

シリーズ「2012年度米原市人権意識調査」結果報告②

市では、「米原市人権施策基本方針」の見直しを現在進めています。この方針の見直しに先立ち、2012年に実施した米原市人権意識調査の特徴的な結果をお伝えします。今回は、差別や人権侵害への対応に関する設問を取り上げます。

問 ここ5年以内で差別や人権侵害を受けたことがありますか。



【調査結果】

「ある」と答えた人は13.9% (561人中78人) で、性別による差は小さいものの、若い世代に多い傾向が見られました。

「ある」と回答した人のうち、「地域社会や公共の場で、あらぬうわさや悪口で傷つけられた」という回答が25.6% (78人中20人) で最も多くなりました。次いで「職場で、差別待遇を受けた」「職場で、あらぬうわさ、悪口で傷つけられた」と続き、場面別では「職場で」が最も多くなりました。

2012年度米原市人権意識調査

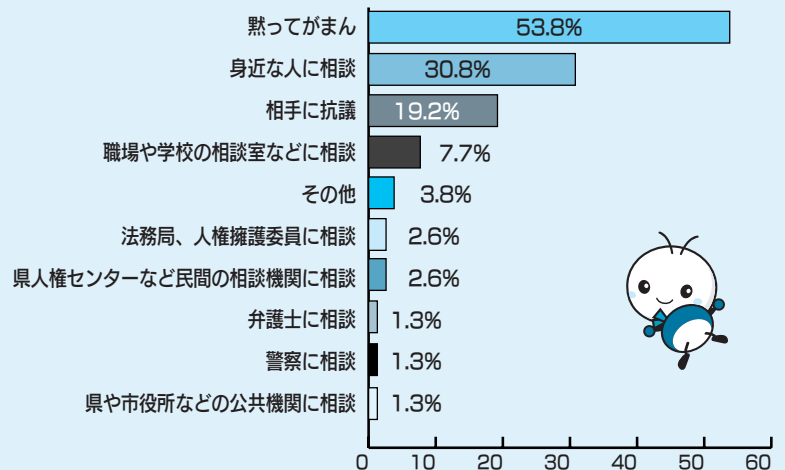
調査対象者

平成24年8月現在で市内に居住する満20歳以上の男女 1,314人 (市民4%)

抽出方法 住民基本台帳による無作為抽出

回収状況 42.7%

問 差別や人権被害を受けたとき、どのように対応しましたか。



「黙ってがまん」が約半数と最も多くなりました。また、黙ってがまんした人の割合を年代別に見ると、60歳代が75.0%と最も高く、40歳代が28.6%と最も低い割合となりました。また、公共施設などへの相談割合は全体的に低くなりました。

お問い合わせ

総務部 人権政策課 (米原庁舎)

☎ 52-6629 ☎ 52-4539